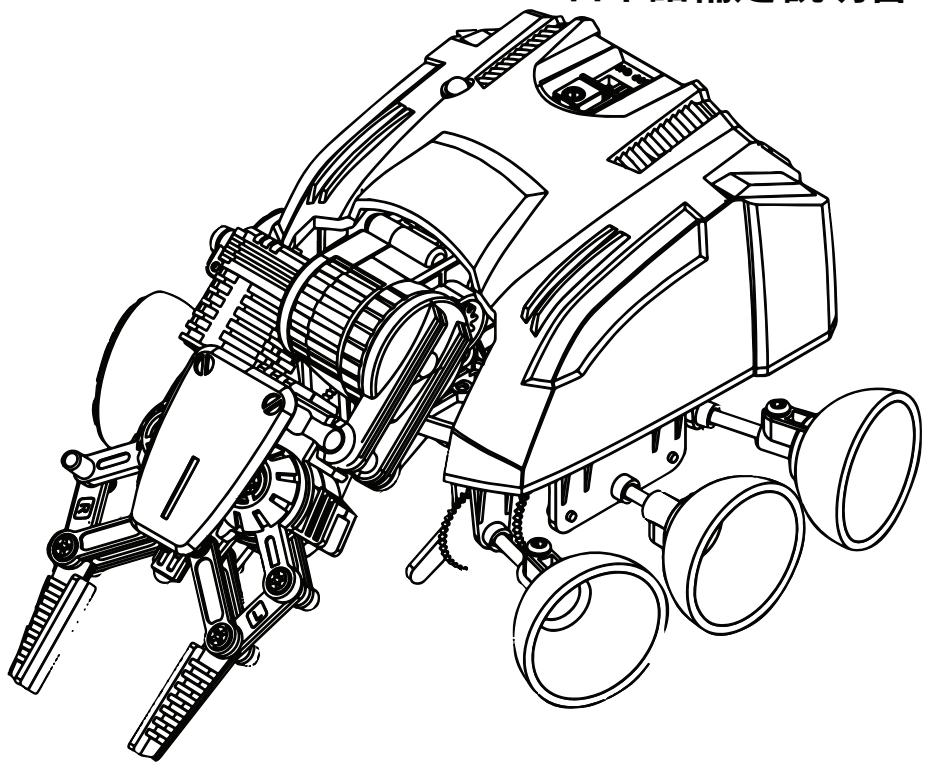


ロボット ビートル
ROBOT BEETLE

◀ **赤外線リモコンキット** ▶

型番: KP-BETL02

ほそく せつめいしょ
日本語補足説明書



目次



■マルチチャンネル 赤外線リモコンの組み立て:

1. 製品説明	P.1
2. 必要な工具	P.1
3. メカニカルパーツリスト	P.1
4. プラスチックパーツ	P.2
5. 組み立て	P.2

■ロボットビートルの組み立て:

1. 製品説明	P.6
2. 必要な工具	P.6
3. メカニカルパーツリスト	P.6
4. プラスチックパーツ	P.8
5. メカの組み立て	P.9
6. シール貼り位置	P.26
7. 動かし方	P.27
8. 動かない場合	P.28
9. 回路図	P.28



英文説明書1ページ目

マルチチャンネル赤外線リモコンボックス

1. 製品説明

- a) 4台のロボットを、同じ場所で別々に動作可能なマルチチャンネル赤外線リモコンです。リモコンのスイッチを操作することで、4チャンネル(A,B,C,D)の信号を切り替えることができます。
- b) 赤外線リモコンによって、本体にある2個のモーターを制御し、ロボットの前・後方への移動を操作できます。
- c) 4チャンネルを切り替えることによって、最大4台のロボットを同時に動かしてゲームを楽しめます。

電源:

1.5V 単3電池×4 (別売)

英文説明書6ページ目

ロボットビートル本体

1. 製品説明

本製品は赤外線リモコン式のカブトムシ型ロボットです。付属の赤外線リモコンは4チャンネルを切り替えることができるため、最大で4台のロボットビートルを同時に動かします。

6つの車輪によって、ロボットビートルが前進・後退・左右旋回などの移動をスムーズに行います。さらに2つのモーターをつかって角を上下に動かしたり開閉をします。ロボットビートルを操作して、色々な物を角で持ち上げてみましょう。

電源:

1.5V 単3電池×4 (別売)

英文説明書27ページ目

7. 動かし方

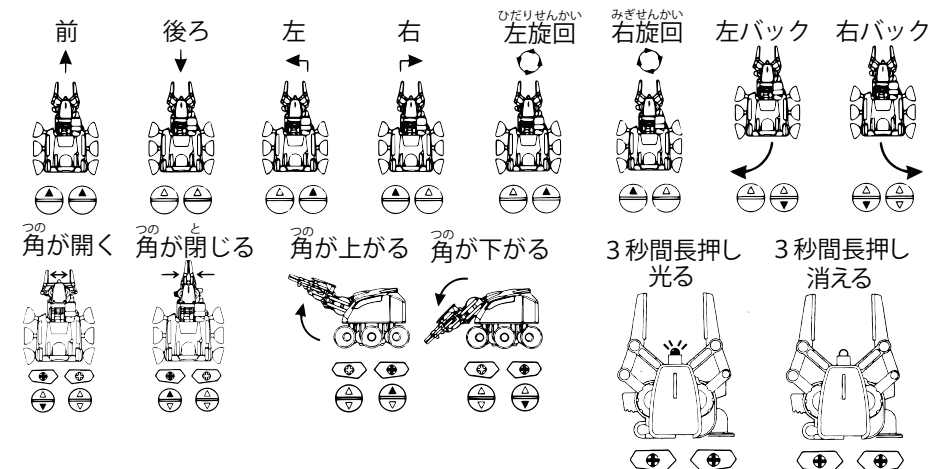
1. 赤外線リモコンボックス:

- a) まずリモコンの左側にあるスイッチを動かし、A, B, C, D 4つのチャンネル中から一つを選びます。次に電源スイッチをオンにしてください。すると、リモコンのLEDが点灯します。(電源が一度オンになると、途中でチャンネルを変えることができなくなります。)
- b) 上下ボタン1, 2(▲, ▼)でロボットビートルを前・後方への移動と左右の旋回を操作します。Rボタンと上下ボタン2(▲, ▼)を同時に押すことによって、角を上下に動かします。Lボタンと上下ボタン1(▲, ▼)を同時に押すと、角を開いたり閉じたりします。また、LボタンとRボタンを同時に3秒間押すと、角に内蔵したヘッドライトが光り、さらに3秒間にLボタンとRボタンを押すと、ヘッドライトが消えます。

2. ロボットビートル:

- a) ロボットビートルには赤外線受信モジュールが内蔵されており、リモコンからの信号を受信します。ロボットビートル本体の電源スイッチを入れると、背中の赤LEDが点滅しはじめます。ロボットビートルにリモコンを向け、どれかボタンを選んで3~5秒間に押し続けてください。無事にリモコンとのチャンネル設定ができた場合、ロボットビートルの背中にあるLEDは点滅から点灯に変わります。

b) 操縦方法説明図



7. 動かさずつき

1. 赤外線リモコンボックス:

- c) 電源スイッチを入れる度に、リモコンでロボットビートルに対してチャンネル設定を行う必要があります。
- d) チャンネルを再設定したい場合は、リモコンとロボットビートル両方の電源を一度オフにする必要があります。(その後、ステップ1aや2aから順番にやり直してください)
- e) 2人以上(4人まで)のプレーヤー同時にゲームを楽しむ場合、1台ずつチャンネル設定が必要です。1台のロボットビートルに対してチャンネル設定をする際、残ったロボットビートルはチャンネル設定モードにしないでください。ロボットビートルは一度チャンネル設定を済ませると、電源がオンのままであればチャンネル再設定は不要です。
- f) ロボットビートルの角にある2つのギアボックスには安全ギアがついています。操作ボタンを押しつづ続け、角の開閉やその上下移動が動く範囲を超えた場合、ギアボックス保護用の安全ギアがはたります。その時に“ダ、ダ、ダ...”のような音が聞こえます。
- ※ ギアボックスを長持ちさせるために、もし安全ギアから“ダ、ダ、ダ...”のような音が聞こえたら、すぐにリモコンの操作ボタンから手を離してください。

8. 動かない場合

1. 赤外線リモコンボックス

電池がしっかり基板に接触しているかどうか、もしくは電池を入れる方向が間違っていないことを確かめてください。また、基板がケースにしっかり固定されているか、3ページの図4を見ながらよく調べてください。

2. ロボットビートル

- a) 正しく配線しているか確かめてください。
- b) リモコンを操作した際に、ロボットビートルがリモコン操作と違う動きをとる場合、P1・P2が逆に配線されていないか、24ページの図34を見ながら調べてください。
- c) ロボットビートルを遠隔操作した時、もし角がリモコンの操作と逆の動きをした場合、P3・P4が逆に配線されていないか、24ページの図34を見ながら調べてください。
- d) ヘッドライトが点灯しない場合は、LEDの配線が正しいかどうか、24ページの図34を見ながら調べてください。

マルチチャンネル赤外線リモコンの説明



■製品の補償について

- ・本製品およびそれらを構成するパーツ類は、改良・性能向上のため予告なく仕様・外観等を変更する場合があります。あらかじめご了承ください。
- ・本製品は組立キットまたは半完成品です。製作作業中の安全確保のため説明書をよくお読みになり、正しい工具の使用・手順を守ってください。
- ・本製品は機器への組込み他、工業製品としての使用を想定した設計は行っていません。また、本製品に起因する直接、間接の損害につきましては当社修理サポートの規定範囲を超えての補償には応じられません。

Electronic Devices, Parts, Kits & Robots

KYORITSU

共立電子産業株式会社 共立プロダクツ事業所

〒556-0004 大阪市浪速区日本橋西2-5-1

TEL:06-6644-4447 FAX:06-6644-4448

【“共立プロダクツ”ブランドとは】

当ブランドの製品はユーザーニーズを捉えた製品をリーズナブルな価格での提供を目指しています。そのためユーザーサポートはメールに限定しておりますことをご理解、ご了承ください。

✉Email: wonderkit@kei.c.jp

Twitterやblogで応用例や製品紹介を更新中です。ぜひご覧になって下さい。

共立プロダクツ

検索